

平成28年度第7回教育研究評議会議事録

日時 平成28年10月19日(水) 14:30～16:30 TV会議
場所 事務局棟5階大会議室、S-P o r t 3階会議室
出席者 伊東幸、石井、木村、東郷、前田、丹沢、伊東暁、澤渡、鈴木滋、今野、寺村、谷、酒井、西原、塩尻、加藤、佐古、中山、河合、鳥山、平岡、原、恒川、三村、朴、澤田の各評議員
欠席者 菅野委員(江口副学部長代理出席)
陪席者 鈴木庸、村松の各監事、阿部学長補佐
報告事項 11のみ 教育研究プロジェクト推進室 三浦特任教授

I 前回議事録の承認について

平成28年度第6回教育研究評議会議事録(案)を原案どおり承認した。

II 審議事項

1 インターネット出願システムの導入について

石井委員から、平成30年度入試からのインターネット出願システムの導入について、資料1により提案があり、審議の結果、原案どおり承認した。

今野委員から、本システムは本学独自のものか、他大学と共同なのか質問があり、石井委員から本学独自のものである旨、回答があった。

原委員から、本システムは学部入試のものか、大学院入試も対応できるのか質問があり、石井委員から、学部入試のものである旨、回答があり、大学院入試についても本システムの導入について検討し、今後、審議することとした。

2 ウクライナ国立技術大学(ウクライナ)との大学間交流協定の締結について

鈴木委員から、ウクライナ国立技術大学(ウクライナ)との大学間交流協定の締結について、資料2により提案があり、審議の結果、原案どおり承認した。

3 業務改善・組織見直し等について

前田委員から、業務改善・組織見直し等について、資料3により提案があり、審議した。

佐古委員から、浜松キャンパスの職員の過剰労働を考えると増員できないか、また、浜松事務部長は生え抜き職員か、質問があり、教員を減らしている中で職員を増やすのは難しい、また、浜松事務部長は生え抜き職員を考えている旨、回答があった。

澤田委員から、資料中に記載がある「改築される附属図書館浜松分館内に一部事務スペースを設けることを含め、スペースの再配置が必要となること」については、附属図書館浜松分館の改築計画で予定していた面積が少なくなったため再考願いたい旨、依頼があり、前田委員から、再考する旨、回答があった。

佐古委員から、医学部がない総合大学の中で、本学は他大学に比べて職員数が少ないと思うがどのように考えているのか質問があり、前田委員から、少ないとは思わない旨、回答があった。

塩尻委員から、技術部の位置づけ、在り方、どのように活用するのか、事務組織と一緒に検討する必要があるのではないか意見があり、木村委員から、現行の技術部が発足して4年が経ち、全学の組織として見直しを検討したい旨、回答があった。

附属図書館浜松分館の記述については再考することで本案を承認し、本審議を踏まえ、業務改善・組織見直し等WGにおいて、さらに議論を進めて次回本会議で説明することとした。

Ⅲ 報告事項

1 平成28年度第7回企画戦略会議(平成28年10月5日)報告

議長から、平成28年度第7回企画戦略会議(平成28年10月5日)について、資料4により報告があった。

2 学長候補者の決定について

塩尻委員(学長選考会議副議長)から、次期学長候補者は石井委員に決定した旨、資料5により報告があった。

塩尻委員(学長選考会議副議長)から、学長選考会議において、①これまで培ってきた地域の産業界等とのネットワーク、学内組織に留意した執行部体制の構築、②国立大学の置かれた厳しい状況を踏まえた大学改革の推進、閉塞感を打破する大学運営、③将来の大学執行部を担える人材の育成に関して、学長選考会議で意見があったことを、学長選考会議議長より次期学長候補者に伝えることになっているとの報告があった。

中山委員から、意向投票をどのように考慮したのか質問があり、塩尻委員(学長選考会議副議長)、また、学長選考会議委員である今野委員、酒井委員及び三村委員から、次期学長候補者の基準、学長適任候補者推薦調書、抱負等発表会、意向投票結果及び面接を踏まえて総合的に判断して決定したこと、意向投票は学長選考規則において、学長選考会議は参考に資するため意向投票を実施できるとしているが尊重している旨、回答があった。

なお、伊東学長から、学長適任候補者推薦期間から学長適任候補者公示までの期間が長かったこともあるが、学長適任候補者の選定前に意向投票に向けた活動が開始されたケースがあったので、学長選考会議で議論した方がよいとの指摘があった。また、塩尻委員より、今回の学長選考に関連して催された種々の意見交換会において、推薦者等から学内メーリングリストを使用した連絡や本来勤務時間と想定される時間帯での開催等、必ずしも適切とは思われない活動があったので、今後、学長選考会議で議論する必要がある、学長選考のスケジュールとともに検討する旨、説明があった。

3 平成27年度監事業務監査改善要望事項に対する改善措置状況について

東郷委員から、平成27年度監事業務監査改善要望事項に対する改善措置状況について、資料6により報告があった。

4 平成28年度監事による業務監査の実施計画について

鈴木監事から、平成28年度監事による業務監査の実施計画について、資料7により説明があり、監査の実施について協力依頼があった。

5 平成27年度に係る業務の実績に関する評価結果(原案)について

伊東委員から、平成27年度に係る業務の実績に関する評価結果(原案)について、資料8により説明があった。

伊東委員から、全ての評定が「順調」とされているので意見申立てはしない方針であるが特段の意見があれば連絡願いたいとの依頼があった。

6 IR室の構成員について

東郷委員から、IR室の構成員について、資料9により報告があり、IR室の運営について協力依頼があった。

7 平成29年度行事予定表について

石井委員から、平成29年度行事予定表について、資料10により報告があった。

議長から、アクトシティ浜松が優先予約できないため、浜松キャンパスの学位記授与式の会場確保に苦慮しており、浜松市関係者に会う機会があったら優先予約できるように働きかけるように依頼があった。

8 静岡県高大接続システム改革シンポジウムについて

石井委員から、11月8日に開催する静岡県高大接続システム改革シンポジウムについて、資料11により案内があった。

9 静岡大学防災プロジェクトについて

議長から、静岡大学防災プロジェクトの廃止と、今後の防災事業の対応について、資料12により報告があった。

10 教員採用等報告について

議長から、大学院の融合・グローバル領域1名及び工学領域1名の教員の採用等について、資料13により報告があった。

11 平成28年度科学研究費助成事業の配分について

木村委員及び三浦特任教授から、平成28年度科学研究費助成事業の配分について、資料14により説明があった。

議長から、研究戦略室で議論して科研費獲得が向上するように依頼があった。

IV その他

1 春季派遣プログラム及びKAKEHASHIプロジェクトの実施について

鈴木委員から、春季派遣プログラム及びKAKEHASHIプロジェクトの実施について、資料15により案内があった。

2 その他

○加藤委員から、11月23日に開催する理学部シンポジウムについて、席上配布資料により案内があった。

○今野委員から、11月10日に開催する学生指導研修会について、部局長等へ案内があった。

○前田委員から、10月25日に公表される会計検査院平成28年度決算検査で浜松キャンパス共同利用機器センターの多機能X線光電子分光システムの共同利用が十分でないということが指摘される旨、報告があった。

以上